

# 議会のひろば

2022.11.17 No. 72

今月の  
特集

**伝統の手もみの技を継承する**  
菊川市手揉保存会に聴きました

特集……………P01  
9月定例会概要……………P04  
一般質問……………P07  
議会活動レポート……………P13  
みんなの声……………P14  
きかせてママの声 他 ……P15



菊川市ホームページ  
市議会のページは  
こちらから



## 特集

# 伝統の手もみの技を継承する 菊川市手揉保存会に聴きました

市民と議会をつなぐ特集ページです。今回は、「深蒸し茶発祥の地菊川」の手もみ茶技術を継承し、市内のみでなく、海外にまで菊川の美味しいお茶をPRされている「菊川市手揉保存会」の皆さまに聴きました。

### 「来なければ体験できない付加価値を求めて訪れる」とにかく、お茶を飲んで」

〈いつごろから保存会が立ち上がり、何名ほどで活動していますか？〉

・昭和42年に小笠の村松平八さんが静岡県の無形文化財に選ばれたことを機に、昭和45年12月に「小笠手もみ製茶技術保存会」ができました。

・発足当時は、小笠地区45名でスタートしました。菊川地区にも保存会はあったと思います。

〈主な活動内容と体験した方の反応は？〉

・国内は関東地区、海外では台湾のお茶博覧会でも出店しています。その他、県内各地区の保存会とも交流があります。

・体験者の反応は、茶の郷ミュージアムで毎月第2・第4日曜日に体験会を実施しており、8月は定員いっぱいとなり特に好評でした。体験は20分くらいで一人300円です。お金を払ってでも手もみを体験したい子どもや若い女性の方が多いと感じます。・体験者は、県内外から来ており、コロナ禍

前には海外からも来ていました。「わざわざ来なければ体験できない」という付加価値を求めて来られています。

〈国の無形文化財への認定制度のようなものはありますか？〉

・認定制度はないと思います。80歳以上で50年以上手もみを伝承している方を「茶匠」という肩書を付けて県が認定してくれ伝承しています。

・静岡県には8流派あり、土地柄や茶質に合った揉み方を「茶匠」が継承しています。流派は「小笠流」「鳳明流」「興津流」「川根揉み切り流」「幾田流」「川上流」「青透流」「倉開流」です。

〈技術習得は、どの程度期間が必要ですか？〉

・入会后2年で「教師補」、更に3年で「教師」、それから5年で「師範」となります。試験は、筆記、実技、製品等で行う。1日



研修会の様子

かけて2人で2.5kgの茶葉を揉む工程を最低10回は行わなければ望めません。・正式名称は「静岡県茶手揉保存会認定試験」です。師範となり申請すれば、全国での師範認定も受けることができます。

〈手もみと機械で揉んだお茶の違いは。また、美味しいお茶や良いお茶とは？〉

・全て機械で揉んだお茶と、精揉機へ入る前に取り出し最後に手で揉んだお茶を比べると、最後に手もみをしたお茶のほうが苦味は少ないです。

・ウーロン茶も同じで葉脈をつぶすと苦味や渋味が出てしまうため、手で揉んだほうが苦味や渋味が少ない茶葉になります。

・手もみ茶は「やぶきた」が基準の品種となっており、審査員も「やぶきた」に慣れているため他の品種では賞が取りにくい。深蒸しには「やぶきた」、玉露は「さえみどり」が優れていると思いますが、品種の特性を生かした揉み方が出来れば「やぶきた」以上のお茶が出来る可能性があります。



品評会用の最高の新芽

〈どのようなところに力を入れて活動していますか？〉

・各支部には、茶農家だけではなく、他の職業や県外の方も所属しているため、会員同士が協力して指導を行っています。

〈保存会の活動で良かったことや大変と感じることは？〉

・現在は、コロナ禍で密にならないよう気をつけながら消毒などの感染予防対策にも注意し活動しているため大変です。

・小学校の体験イベントは、手もみだけでなく、お茶の種類を当てるコーナーや淹れ方を教えるコーナーなど各コーナーを回る体験形式をとっています。お茶にとっても興味を持ってもらいたいです。

〈菊川の保存会は、県内でも活発に活動している平均年齢も低いが、そつなるまでの過程は？〉

・菊川市の会員は、自園・自製の農家が多く後継者がしっかりしているため、若い人達が保存会に所属しています。他地区の保存会では、機械で揉めばよいという考えもあり、保存会にまでは入会しないそうです。

・良いお茶を作るには、手もみの技術を知っていた方が良かったため、若い人達にも声を掛けて集めてきました。地域内後継者の情報交換や育成の場として「保存会」があります。

・保存会メンバーは、若い人が多いためフットワークが軽く、イベント参加などの活動を活発に行っています。また、若い人をまとめるためにプロデューサー(リーダー)をおいています。

〈これからどんなことにチャレンジしてみたいですか？〉

・県内で順番に行っている献上茶の当番が数年後に来るため、しっかり役目を果たさなければと思っています。現在は、献上期間終了後には茶畑の付加価値がなくなってしまうため、数年は「献上茶を作った茶畑」とし付加価値を残せるようにしていきたいと考えています。

〈菊川市の茶業が発展するために必要なことはありますか？〉

・生活習慣や食習慣の変化により、家族団らんでお茶を飲む余裕がなくなってきてしまったことや、食べ物や洋風が変わりお茶以外のものを飲むことが増え、家に急須がないという家庭も増えています。その時々ライフスタイルに合うものを造っていきたいと思っています。

・喫茶文化も過去のままではなく、今の時代のエッセンスを取り入れた新しい喫茶文化を作らなくてはいけないのではと考えています。



台湾で行われた博覧会

・「茶畑アラス」のようなものは、ただ深蒸し茶だけを提供するのでは流行らないため、いろいろなお茶を提供し、こだわりを持った説明を行うなどの特色あることをしないとお客様は来ないと思います。

・お茶を飲みに来てくれた人が驚くような仕掛けが必要です。高い料金を払ってでも満足して帰り、また、繰り返し訪れてもらえるような仕掛けが必要と考えます。

〈市民の方を知っていただきたいことは？〉

・手もみは奥が深く、一般の方にはなじみにくいが、機械で揉んだお茶と手で揉んだお

茶の味の違いを知っていただきたい。

・菊川の保存会は、県内でも一番活発に活動していることを知って欲しいです。若い人達が頑張ってくれているということをも市民の方に伝えたいです。

・市民の方には、お茶をたくさん飲んでいただきたいです。保存会としても、お茶を作っている茶農家としても地元のお茶をたくさん飲んでいただきたい。

〈議会や行政に知ってほしいことや伝えたいことは？〉

・保存会は、ほとんどボランティアで活動しています。保存会の若い会員のためにも補助金の一部が出やすくなるとか、肥料を安く買えるなど何かメリットがあると励みにもなり助かります。

・小学校の体験教室なども無料で行っていますが、人件費や材料費などの費用は掛かるため、市からの補助をお願いしたいです。

・保存会の活動は、自身の農業が安定しているからこそ成り立ちます。農業にもICTを活用するスマート農業などを他市よりも早く取り入れる支援をしていただきたいです。手もみ技術を継承していくために研修が必要となるので、参加料や指導者への謝礼を補助していただきたいです。



ご協力ありがとうございました。

〈取材協力〉

小笠手揉保存会顧問 赤堀 実さん  
 菊川手揉保存会会長 宮城 孝雄さん  
 小笠手揉保存会会長 宮城 克司さん  
 静岡県手揉会理事 進士 誠さん

概要

# 9月定例会 審議結果

会期 31日間 令和4年8月31日～9月30日



## 賛否が分かれた議案等一覧表

議案番号	議案名	結果	東和子	須藤有紀	渡辺修	渥美嘉樹	坪井仲治	織部ひとみ	小林博文	横山陽仁	織部光男	西下敦基	赤堀博	鈴木直博	倉部光世	山下修	内田隆	横山隆一	松本正幸
議案第36号	令和3年度菊川市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第43号	令和3年度菊川市下水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-

※○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長（松本正幸）は採決に加わらない。  
すべての議案名および審議結果は菊川市議会ホームページをご覧ください。

## 令和3年度決算 お金の使い方をチェック

令和3年度において、税金がどのように使われ、どのような成果や実績があったのかを確認し、課題や問題点などについて議論しました。

会計名	歳入決算額【収益額】 (前年度との比較)	歳出決算額【費用額】 (前年度との比較)
一般会計	約220億2,579万円 (約29億6,456万円 減)	約213億4,889万円 (約32億1,638万円 減)
国民健康保険特別会計	約45億4,489万円 (約3,919万円 減)	約45億2,673万円 (約1,580万円 増)
後期高齢者医療特別会計	約4億8,817万円 (約652万円 増)	約4億8,548万円 (約631万円 増)
介護保険特別会計	約37億1,878万円 (約1億1,889万円 増)	約36億6,650万円 (約8,390万円 増)
土地取得特別会計	769円 (3,088円 減)	769円 (3,088円 減)
病院事業会計	約64億9,777万円 (約4億4,392万円 増)	約63億5,540万円 (約7,918万円 減)
水道事業会計	約14億7,541万円 (約1億6,065万円 増)	約17億1,074万円 (約1億5,948万円 増)
下水道事業会計	約9億1,432万円 (約1億5,132万円 減)	約10億3,519万円 (約1億4,822万円 減)

※土地取得特別会計以外は、1万円未満を切り捨てています。  
※病院事業会計・水道事業会計・下水道事業会計については、収益的収支および資本的収支の合算であり、赤字分は内部留保資金などで補っています。

審査において  
こんな質問がされました

㉑ 水防計画の変更や修正時に地域防災計画（風水害対策編）との一体性が必要と考えるが、どのように対応しているのか。また、地域独自の計画はあるのか。

㉒ 菊川市水防計画は、水防法及び災害対策基本法に基づき作成し、修正は国や県の上位計画に基づき行っている。菊川市地域防災計画では、一般対策編の中で水防計画を位置づけ、水防上、必要な情報の収集や伝達、避難などを定めている。水防計画と地域防災計画との一体性は、水防計画の変更に伴い必要に応じ地域防災計画の修正を行い整合を図っている。地域独自の計画は、水防配備体制や基準、水防資機材、避難場所、浸水想定区域における災害時の要配慮者利用施設などを菊川市独自で定め掲載している。

㉓ 就労支援事業費、企業見学バスツアーの見学企業はどこか。また、なでしこワークやセミナー、見学バスツアーにより実際に就職に繋がった件数と事例、効果は。

㉔ 企業見学バスツアーは、落合刃物、川崎工業、三共静岡製作所、東芝キャリア掛川開発センター、日東工業菊川工場、フジオーゼックス、フライスター東海工場、松下金属工業小笠工場、ミクニ菊川事業所の9社であった。ツアー参加者は19名であり、このうち高校生1名が見学した事業所への就職が決



まった。バスツアーの効果は、コロナ禍で事業者説明会がオンラインによる開催が増えているため、実際に事業所で働いている様子を見学し、自身がその企業で働く姿をイメージできることで企業への関心を高めることに繋がっている。また、就職希望者と企業の勤務内容等とのミスマッチを防ぐ効果もある。なでしこワークは、ハローワークと共催で8回実施しており、延べ225人が参加し、就職が決まった人数は、ハローワーク登録者分で9名であった。なでしこワークや女性活躍推進事業によるセミナー等は就職に結びつけるためのスキルアップ支援、仕事復帰に対する不安解消にも繋がっているものと考えている。

㉕ マイナンバーカードの交付率向上予測と事務の効率化は。また、交付率向上に向けたPRや取り組みは。

㉖ 埋蔵文化財センターの施設老朽化による雨漏りの展示資料への影響は。顕彰活動団体等や図書館と連携し、不用となった公共施設等で菊川市の歴史を紹介する計画はできないか。

㉗ 交付率は、本年8月末時点で49・1%となっており、昨年

埋蔵文化財センターの雨漏

りの場所は、収蔵庫と撮影室であるため展示資料への影響はない。収蔵庫は発掘された土器を保管しているため、ブルーシートをかけ保管土器に影響がないよう応急処置を行っているが根本的な対策を検討したい。また、歴史等の紹介施設は、文化財の展示には温度管理や常駐の人員配置が好ましいため、今のところ利用しなくなった公共施設等に活用できる建物は無い。今後も埋蔵文化財センターどきどきをはじめ中央公民館やアエル、図書館等の施設や関係団体とも連携し、歴史や文化の周知・啓発を行っていく。

② 救急活動能力を高めるための訓練と研修会の内容は、また、次年度に反映されたことは、

① 令和3年度の訓練は、救急に特化した小隊、部隊訓練を635・5時間実施し、本年も8月31日までに260時間実施している。訓練内容は、



基本的な行動の確認や手技の正確性のさらなる向上、救急資機材の取り扱いの習熟に取り組んでいる。救急救命士は、再教育実習が義務付けられているため、病院での再教育を年間24時間行うなど技術や知識、資質の維持・向上に取り組んでいる。反映は、様々な現場を想定した訓練や検証会、研修会で取り上げられた特殊な事案を署内で検証し、ドクターヘリや警察・JR等との連携や救急処置の優先順位、スムーズな搬送に反映できている。

## 審査 ピックアップ 議案 第45号

### 菊川市一般会計補正予算(第6号)

令和4年度の事業を行うにあたり、当初の予算に過不足が生じたものなどについて、その理由などを確認し、課題や問題点などについて議論しました。

② 菊川運動公園グラウンドのフェンス修繕計画と内容は、

① 修繕場所は、菊川運動公園の人工芝の「炭焼きさわやか菊川グラウンド」の北側、スロープ状の出入口周辺である。グラウンドと北側園路に段差があり、雨水の浸食によりフェンスの支柱基礎部分が徐々に露出して傾きが見られる状態であるため、フェンスの支柱基礎部分を補強する等の修繕を行う。フェンスの修繕は、これまで指定管理者が修繕費で対策を行っており、改修を行う計画等はなかったが、今回は根本的に手を入れる必要があると判断した。

② 獅子ヶ鼻砦跡への来訪者の増加見込みと市民や市内事業者へのメリットは、

① 観光客を誘致するには、観光客に感動を与える観光スポットが必要となり、選ばれ、宿泊や飲食・購買等により経済的波及効果を促す仕組みが必要となる。さらに観光客が得られた感動をSNS等で発信してもらい、価値を高め、知ってもらうための仕組みや流れが必要である。地域や市民にとって獅子ヶ鼻砦が貴重な地域資源のひとつとなり、保存・継承され地域に愛着と誇りが醸成され、経済的な効果にもつながりたい。

# 一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには

菊川市議会 検索

まずは、菊川市ホームページ内菊川市議会トップページへ

生中継  
現在開催中の会議をご覧いただけます。

録画映像  
過去に開催された会議をご覧いただけます。

生中継を見る

会派名で探す  
議員名で探す  
会派名で探す  
ことばで探す

生中継はこちらからご覧いただけます

録画映像はこちらからご覧いただけます

ここをクリック

本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。また、会議録はホームページ、市役所4階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。



(令和4年9月定例会の会議録は準備出来次第となります)

## 一般質問とは?

議員が地域住民に密着している事項や市の施策について、状況確認や今後の方針について説明を求めため質問を行います。また、市への政策提言を行うこともあります。

質問議員：11名

※議員名の下の( )は、所属する会派または政党を示します。



障がい者の皆さんに安心して頂ける災害発生時等の対応と改善すべき点は。

危険なブロック塀の撤去及び改修の状況は。

ブロック塀の撤去・更新の事業は、「TOUKA10事業」として平成12年度から令和3年度までの実績では172件の撤去、26件の改善を実施しており、今後も広報やSNS、ポスティング等でPRを継続していく。また、明らかに危険と思われるブロック塀があった場合には、所管行政庁である静岡県袋井土木事務所へ連絡し、建築基準法上問題があれば行政指導が行われる。



樋門・樋管操作者の安全確保の状況は。

国交省は、樋門施設の遠隔操作化、量水標のデジタル化等を治水対策や菊川流域全体の事業の優先度を考慮した上で整備を進めて行くとのことである。菊川市としても樋門・樋管操作者の安全確保のために引き続き要望していく。

## 災害に強いまちづくりについて

坪井 伸治 (みどり21)

災害に強いまちとは、街路・防災設備・防災体制等のまちの施設や環境が安全で快適に整備されていることと同時に、地域の人々が助け合える(共助できる)ような関係が構築されていることが不可欠である。

身体障害者手帳をお持ちの方等の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、災害時に利用する避難行動要支援者名簿への掲載を行い、要支援者への必要な支援や緊急連絡先等を示す避難行動要支援者支援計画の策定を進めている。





## 小中学校の特別支援学級の課題

倉部 光世（市民ネット）



特別支援に対する保護者の理解が進んだことなどにより最近は特別支援学級に在籍する児童生徒が増え担任だけでは対応できない様々な課題がある。

③ 菊川市、小笠学区は合理的配慮のガイドラインがあるか。また、先生方の共通認識はどのように統一されているか。

④ ガイドラインは作成していないが、文部科学省の「障害種別の学校における「合理的配慮」の観点」を基に共通認識を図っている。

⑤ 各校、特別支援学級と交流クラス担任との情報共有は。交流時の配慮の状況は。

⑥ 個別の教育支援計画と指導計画で児童生徒の情報を共有。配慮は、年度初めに一人ひとりについて伝達・引継ぎを行っている。全職員にも共有する機会を設けている。

⑦ 中学校の学習障害生徒への対応など各事例の情報共有体制は。

⑧ 各小中学校で共通認識する必

要があれば学校教育課より各小中学校や関係機関へ情報提供をしている。

⑨ 中学校特別支援学級在籍の生徒は、公立高校受験には3年生から通常の学級へ入る必要性があるのか。特別支援学級の生徒の成績について一定の評価基準は設けられているか。

⑩ 特別支援学級からも公立高校に出願することができる。評価基準は、学習指導要領に示す目標または個別指導計画の目標に照らしてその実現状況を評価する目標に準拠した評価を実施。

他に「子育て支援の充実で安心した子育て環境を」、「1%交付金とコミュニティ協議会」について質問しました。



## 子どもがいきいき育つまちの実現へ

西下 敦基（市民ネット）



① 「ヤングケアラー」とは、家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どものことであり、静岡県で小学5年生から高校3年生を対象に調査が行われたが、菊川市に報告されている内容と市独自の特徴は。

② 調査回答数3290人中、「家族のケアをしている」と回答したのは133人で全体の4%、このうち18%に当たる24人が「学校生活等に影響がある」と回答しているが、「学校に行きたくても行けない」などの深刻なケースはなかった。家族へのケア内容は、食事の準備や洗濯など家事の割合が約半数を占めている。本市の特徴は、外国籍の児童生徒が多いことから、通訳の割合が高くなっている。

③ ヤングケアラーの菊川市での相談件数や内容、対応状況は。

④ 家庭児童相談室で家庭や学校からの様々な相談に対応している。

学校や地域と連携し、支援が必要な子どもの把握に努めているが、ヤングケアラーとして対応したものはない。

⑤ 「ギフテッド」とよばれる特異な才能のある児童生徒について、国での検討を踏まえて、どのような事に取り組むべきと考えているか。

⑥ 現時点では、国や県の対応方法を注視していくが、特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する指導という事でなく、広く児童生徒の実態を踏まえ、多様な学びや個に応じた指導の充実に努めていく。

他に「生活環境に悪影響を及ぼす森林への対策」、「健康経営に向けた取組み」について質問しました。



## お悔やみ相談窓口の開設について

織部 ひとみ (みどり21)



家族等を亡くされた遺族が、市役所内で複数の窓口を回ることは時間もかかり分りにくい。事前に、ホームページの必要な手続き一覧を参考に書類等を準備し、電話・メールやライン等で予約できるワンストップ窓口の開設はできないか。一箇所ですべて受け付ける、ご遺族手続き支援コーナーの設置により、手続きが円滑に進み、ご遺族の時間短縮や負担軽減が図られ、執行部側においても、今後のデジタル化への対応や業務の簡素化に繋がると考え質問した。

◎ 年間何名の方が亡くなり、手続に必要な各課の対応状況は。

▲ 年間500人前後の方が亡くなり、手続きには庁内全体で13課必要となる。主な課としては市民課・長寿介護課・税務課・福祉課等での届出が必要となる。

◎ 総合的な手続案内パンフレット等の作成状況と菊川市ホームページへの記載は。

▲ 死亡届が提出された際、市民課の窓口において案内を渡している。ホームページでも手続き内容や対象者、必要なものなど、受付窓口の詳細を一覧表で掲載している。現在、新たにガイドブックを作成中であり、年内には窓口で配布できる予定である。

◎ デジタル化を考慮し、行政手続き業務の簡素化への考えは。

▲ デジタル化には多額の経費や窓口のレイアウト・体制の変更も必要であるため、自治体DXの推進に合わせ取り組んでいく。



## 生ごみを分別し焼却ごみの減量化

赤堀 博 (みどり21)



菊川市のごみ排出量は、年間1万1375トン、1人あたり1日644グラム。ごみ処理費用は、年間約4億円であり1人あたり年間約8000円となっている。ごみ排出量の20〜40%程度が生ごみと言われており、水分の多い生ごみを減量できなければ処理費用の軽減及びCO2削減には繋がらない。生ごみの再利用ができれば環境保護にも繋がるとの思いから質問した。

◎ 生ごみ処理機購入費補助制度の普及状況は。

▲ 生ごみ処理機補助制度を活用し、毎年30件程度購入されている。本年度は8月末時点でコンポスト容器10件、乾燥式生ごみ処理機16件、バイオ式生ごみ処理機2件、合計28件となっている。

◎ 一般家庭の生ごみを24時間365日出せる専用の回収箱を設置して集めた生ごみをバイオガス事業所か他の民間事業所へ受け入れてもらうことはできないか。

▲ 鈴与菊川バイオガスプラントは、処理能力のほぼ上限に達しているため受け入れは難しい。他の複数の民間事業者等においても回収箱により集めた一般家庭からの生ごみの受け入れは厳しい。今後、一般家庭からの生ごみについては、資源化と発生抑制に努めるとともに、最新の情報を掴むことで生ごみと燃やせるごみの分別に取り組んでいく。



環境資源ギャラリー

## 学校施設利用のあり方について

東 和子（みどり21）



「社会教育のために学校施設を利用しようとする者は、当該学校の管理機関の許可を受けなければならない。」とされているため、学校の施設利用について質問した。

Q 体育館の利用はどのような団体が利用されているのか。また、体育館利用時の具体的な方法や手順は。

A 令和3年度の実績は、自治会やコミュニティ協議会スポーツ少年団などの登録した140団体が利用し、バレーボールやバスケットボール、フーバなど各種スポーツ活動を行っている。体育館の利用当日までの流れは、年度ごと学校施設使用団体登録を行い、使用する際は、前日までに申請と使用料を支払い、使用日当日に鍵を借り体育館を使用することとなる。

Q 体育館利用の現状課題はあるか。

A 学校体育館の鍵の受け渡し時間は、午前8時から午後3時30分までというルールで運用しており、守っていただくよう指導しているが、決められた時間以外に借りに来ることが、月に数回あると聞い

ている。そのような利用団体等に改めて個別に利用上のルールを説明していく。本来鍵の受け渡しは、学校事務職員の業務であるため学校の先生方の負担にならないように検討する。

Q 国や自治体は、教員がゆとりをもって児童や生徒と向き合えるよう勤務実態を把握し、業務を精選し待遇改善する必要があるとされているがその考えはあるか。

A 教員の勤務実態や社会体育、地域スポーツ、学校施設の利用等に関しては、地域学校協働活動として地域と学校がパートナーという対等な立場でお互いが責任を持って行っていきたいと考えている。



六郷小学校体育館

## 市民意見の反映について

横山 隆一（日本共産党）



菊川市では、第2次総合計画に基づき取り組み状況に対し、市民アンケート調査を実施している。

Q 「菊川市は住み良いと感じますか」等々回答に困惑する設問が多い。的確な回答を得る為には、補足説明を加える必要があると思うがどうか。

A 現在の調査票から変更することは考えていないが、今後、研究していく。

Q 自由意見では、毎年のように荒廃農地や空き家、冠水対策などへの指摘があるが、取り組み状況を広報紙などで回答すべきであると思うがどうか。

A 広報紙などでの回答は考えていないが、確認、分析を行い事業の推進見直しや改善のために活用していく。

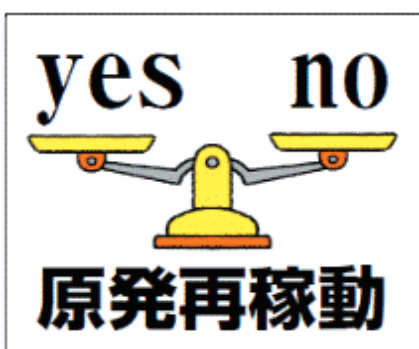
Q 小笠町と菊川町が合併し菊川市となったが、旧小笠地区の住民から「おいてきぼり感」を訴える意見が多い。納得のいく説明が必要であると思うがどうか。

A 一体性の確立や均衡ある発展

を目指して、様々な事業を実施し、周知・広報に努めてきた。今後も引き続き周知・広報に努めていく。

Q 浜岡原発再稼働における設問では、「安全を確保した上で再稼働するほうがよい」と「停止をしておいたほうがよい」が37・8%と同数となった。一方、立地市では再稼働についての同意の範囲は「県と御前崎市」と回答しているが、「同意の範囲」「隣接3市の連携」について伺う。

A 本市を含む4市の同意は必要であると考えている。本市の考えを3市に伝え、話し合える環境を維持していくことが重要である。



## 人・農地プランの展望

渡辺 修 (みどり21)



本年5月、農業経営基盤強化促進法等が成立し地域計画「人・農地プラン」の策定が法定化された。これからの農業の基礎となる「人・農地プラン」について質問した。

Q 「人・農地プラン」の実質化のプロセスで明らかになった菊川市内の課題はどの様なものか。

A 実質化の話し合いで明らかになった課題は、農業所得の減少や耕作放棄地の増加、担い手の高齢化、後継者不足などが課題として挙げられている。

Q 法定化の中でやむを得ずプランから除外される農地も出てくると思うがその扱いはどの様な方向付けをされるか。

A 利用できる農地は、「人・農地プラン」の地域計画の中に入っているが、都市計画法の用途地域内にある農地や農業上の利用が見込めず、農地として維持することが困難な農地は地域計画から外れることが想定される。



Q 工業団地を用意する感覚で菊川市も農業法人や新規就農者から魅力的に感じられる農地基盤整備に取り組み考えはないか。

A 市としては、担い手や農業者を減らさない支援を継続するとともに、農業法人や新規就農者が市内で就農しやすいように農地の斡旋等就農に関する相談環境を整えていく。

## 寄附やクラウドファンディングの活用

須藤 有紀 (みどり21)



Q 菊川駅南北自由通路及び駅周辺開発事業における民間企業からの寄附利用の考えは。

A ふるさと納税やクラウドファンディング、企業版ふるさと納税といった制度の活用を考え、広く寄附を募っていく。寄附制度の活用だけでなく、遊休地や公共空間を使った賑わいの創出等、市民や民間事業者等と協働によるまちづくりを進めていきたい。

Q 寄附金によって完成した施設への芳名板の設置を提案するがどうか。

A クラウドファンディングを含め、寄附を頂いて整備した施設への芳名板は、寄附者の意向を伺う中で、その施設の機能や景観を考え、設置について検討していく。

Q 企業寄附に向けたトップセールスの実績や考え方は。

A 市長が首都圏等の企業訪問や、市内関係企業等を訪問し、日頃のお礼や市政報告を行うとともに、企業版ふるさと納税や特産品の紹

介など多岐に渡るトップセールスを行った。企業版ふるさと納税を利用し1社から1000万の寄附や小中学校の図書費に500万円、宮の西公園のブランコの寄附などが最近の実績である。

Q 岡山県玉野市のように立案段階から企業に関わって頂くことで成功した事例もあるが考えは。

A 南北自由通路の整備は、委託事業のため連携は難しい。その他の事業は、市民や民間事業者との協働によるまちづくりを進めていきたい。立案段階からの連携は、新たな業務や事業が出たときに模索していきたい。

他に「原発事故発生時に備えた対策」について質問しました。



ふるさと納税パンフレット

## 実益に繋がる観光戦略

渥美 嘉樹 (みどり21)



令和4年度、菊川市の観光事業の関連予算総額は、少なくとも約9800万円になる。今回、観光事業はあくまで我々市民や市内事業者の実益につながるように、戦略的に行っていくべきであるという立場から、観光戦略について質問をする。

Q 「観光客数を増やす」ための戦略は。

A ニーズに合わせて、コンテンツづくりやプロモーションを実践する必要がある。本年度、人流データの分析やアンケート調査などを行い、本市に訪れている観光客を見える化していく。

Q 「観光客数を増やす」ことよりも、観光客の客単価を増やしていくこと、つまり、お金を使ってもらうことのほうが重要であり、その環境整備こそ優先して取り組んでいくべきである。おいしい飲食店や魅力的なお土産がどこにあるか、直感的に分かりやすいマップが必要だと考える。このマップ

も踏まえて、観光客にお金を使ってもらえるような、情報提供環境の構築の方針は。

A まち歩きマップみたいなものが地域の消費拡大には大変重要である。まずは観光協会や観光関連事業者と一緒に、観光客の動向データや的確なターゲットを把握し、その上で効果的なまち歩きマップ、そういったものの作成につなげていきたい。

## 客単価増 > 観光客数増

お金を使って  
もらう環境整備  
が優先！！



## 菊川財政は持続可能かを問う

織部 光男 (無所属)



Q 令和2年3月に策定されたC-APDO！（菊川市新行財政改革推進方針後期実施計画）で、今後40年間で約1747億円の費用がかかり、毎年12億6千万円が不足するとあるが、資金不足の調達方法は。

A 令和4年3月に改訂した計画では、令和3年度からの10年間で、単純に更新する場合の費用が約408億円となるのに対し、計画に基づき修繕や更新を実施する場合には約303億円となるという結果が出ており、削減効果額は約105億円が算定されている。今後、施設の長寿命化や維持管理・修繕を計画的に実施し、施設の統合や廃止について引き続き検討し、施設の維持管理に要する経費の削減を図っていく。

Q 平成31年度の市債残高は、一般と企業会計で293億円あり完済予定は29年後となる。その後東館きくるや六郷地区センター、学校のエアコン設置等で新たに起債をしているが、その起債総額は。

また、令和4年3月時点の残高が完済するのは何年後か。

A 新規起債の総額は13億1670万円となる。また、令和4年3月時点の起債残高の完済年度は令和33年度となる。

Q 30年後の生産年齢人口は、現在の58%から52%に落ちますが、これから20年も返済が続く。今までのように収入があると、思っていたら大変なことになる。持続可能ではない、消滅自治体に入ってしまう危機意識を持たなければいけないと思うが、現在の基金合計額は。

A 財政調整基金は25億1900万円、減債基金が2億8200万円、その他16億8000万円となる。



# 議会活動レポート

## 「子ども議会」を開催しました

令和4年7月28日「菊川市子ども議会」では、未来を担う子どもである市内小学校9校及び牧之原小学校6年生のクラス代表者18名が子ども議員として登壇しました。議会や市政に関心をもち、将来の市政に関心を持ってもらい、将来の市議会議員や有識者の教育を図ること、子ども達の自由な意見や提言を聞き今後のまちづくりの参考とすることを目的に開催しました。



子ども議員からは、様々な観点から分析や調査をした。菊川市の課題や魅力を発見し、大人では考えつかない子どもならではの発想やユニークな意見が施策として提言されました。「大勢の前で発表するのは良い経験になった」「自分の意見が実現してほしい」などの意見がありました。また、多くの方に傍聴していただき、「子ども達の提言に引き込まれ面白かった」などの声をいただきました。



### 民間主導による開発の先進地視察

総務建設委員会

総務建設委員会では、「公共事業の民間主導による開発について」調査研究しており、10月18日に袋井市の袋井駅南まちづくり事業を10月27日に磐田市の見付美登里土地区画整理事業について先進地視察を行いました。両事業とも民間事業者主導の開発を行いまちに賑わいをもたらせており、委員から「開発区域の地形や地質調査による安全性の確認や住宅メーカーとの住環境意見聴取等踏まえ地域の特性を生かした開発が必要であると感じた」等の意見がありました。今後、駅北開発事業の参考にしていきます。



湖西市とのオンライン視察画面

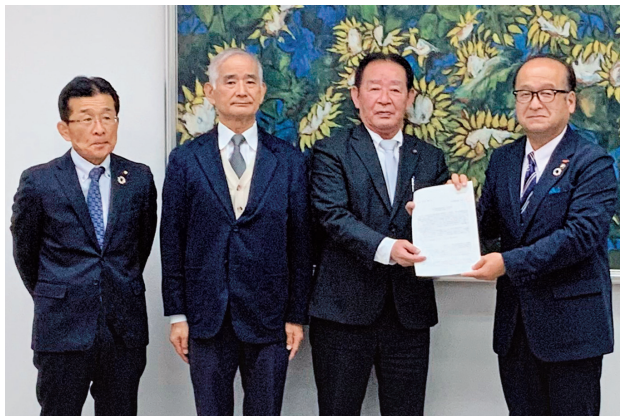
### オンラインでの視察受け入れ

議会報告企画委員会

10月19日に湖西市議会広報公聴特別委員会と「議会報告会」をテーマに初のオンライン視察を行いました。議会報告会の説明後には、テーマの決定方法や会場設定、集客方法などの質疑応答を行い新たな課題も発見でき、貴重な意見交換の場となりました。

# 市長へ提出

令和4年10月27日



## 男女共同参画の推進について

政策討論会

政策討論会では、「男女共同参画の推進」をテーマに、「女性の社会進出」「男女共同参画に対する意識改革」「労働・子育て環境」の3班の分科会に分かれて調査・研究・討論を重ねた結果をまとめ、女性の社会進出や社会全体の意識改革の推進が図られるよう市議会より提言しました。



## 令和5年度当初予算編成に対する提言書

予算決算特別委員会

予算決算特別委員会では、9月定例会で行った令和3年度決算審査の内容を踏まえ、令和5年度当初予算編成の際に配慮すべきことについて、総合計画の5つの柱ごとにまとめた総体的な意見や委託料・補助金の在り方、各事業の丁寧な把握と精査を行うこと等を市議会より提言しました。

# みんなの声

### 投稿者より

田んぼアート良く出来ています。見て楽しいです。以前、同級生達と行きました。ここ3年コロナもあって行っていません。昔は勤めもJAでしたので田んぼに興味があります。これからも良い記事をよろしく。

### 傍聴者より

皆様のよい方向に行く様にと、力を出し合っていける雰囲気が見られました。しかし、全体の流れの中でむずかしいものがたくさんありますが、知恵を出し合って毎日毎日が楽しかった。良かったねえ。と声掛け出し合えるような日々でありたいと思っています。よいひらける菊川市でいられるようお願い致します。

## 《皆さまの声をお聴かせください》

「議会のひろば」を読んだ感想や意見をお寄せください。もれなく菊川市議会特製“きくのんクリアファイル”をプレゼント!!

- メール [gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp](mailto:gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp)
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地

※議会への要望や意見なども受け付けています。



メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です

# きかせてママの声

Vol.27

菊川市に住むお母さんに  
聞きました。



生まれ育った菊川市に住んで30年です。途中3年間、勤務先が県内東部になったので菊川を離れて一人暮らしをしておりましたが「結婚、子育ては菊川市で!」と思っていました。

コロナ禍で不自由さも感じますが、子ども達が安心安全にのびのびと育ていける菊川、子ども達がまた大人になって、ここに住み続けたいと思える菊川であってほしいと願っています。

森下尚香さん

## 12月定例会の予定 (各日とも午前9時～)

11月	
29日(火)	議案の提案説明
30日(水)	議案の提案説明
12月	
5日(月)	一般質問
6日(火)	一般質問
8日(木)	質疑・討論・採決・委員会付託
21日(水)	委員長報告・質疑・討論・採決
22日(木)	予備日

※予定が変更になる場合がありますので、事前に議会事務局(35-0941)へご確認ください。

## あなたもできるこんなこと!



### 傍聴

本会議・委員会などを傍聴できます。開催日に議会事務局へお越しください。



### 陳情・請願

特定のことにについて、議会などに実情を訴え、適切な措置を要請できます。



### 市民説明会

委員会審査案件の審査経緯、結果などについて、説明会の開催を要求できます。

次回の議会のひろばは  
**2月発行予定です。**  
(年4回発行)  
お楽しみに!



## 表紙の写真

菊川市の風景を紹介していきます。

菊川市観光協会主催  
第7回  
菊川市みどころフォトコンテスト

塚本隆男さんの作品  
「竹灯籠でお寺を演出」

撮影地: 西方  
「龍雲寺」



## 編集後記

今号での特集インタビューは「菊川市手揉保存会」の皆さまにお会いし秋づみ茶のお忙しいところ取材をさせて頂きました。菊川市の手揉保存会の皆さまは活発に県内外に菊川茶の魅力を発信しております。コロナ禍で直接手もみを体験出来るのが難しい状況とのお話しでしたが、市民の皆さまも体験する機会がありましたら、チャレンジしてみたいかがでしょうか。市民の皆さまには美味しい手もみの菊川茶を味わって頂きたいと思えます。

(編集委員 織部ひとみ)

【無料】地域住民と自治体をつなぐアプリ「マチイロ」  
菊川市議会だより「議会のひろば」も登録しています!



ダウンロードはこちら

マチイロ



処分するときは雑がみとしてリサイクルを!

© 菊川市

